

報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200

FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 森 英二

<http://www.computernews.com/marketview>

第4四半期のPC全体における ベンダーシェアはソニーがトップ

BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社12社（エイデン、大塚商会=αランド、グッドウィル、コンプ100満ボルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、上新電機、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ、ビックピーカン、ワンダーコーポレーション=50音順）549店舗（2001年11月1日現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています（毎月第2、第4金曜日の発行となります）。

株式会社コンピュータ・ニュース社（本社：東京都文京区、代表取締役 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研では第4四半期（2001年10月～12月）におけるPCの販売台数とベンダーのシェアを集計した。この結果、ベンダーシェアではデスクトップ、ノートともにソニーがトップシェアを獲得した。機種別ではソニーの「VAIO NOTE FX PCG-FX55S/BP」が2.6%でトップとなるなど上位をノートが独占した。

BCNランキングにおける第4四半期のPC全体の機種別販売台数シェアを集計したところ、上位10機種のうち7機種がノートであった（表1）。全体におけるタイプ別の比率はデスクトップが40.8%にノートが59.2%となり、ノートが第4四半期の市場を牽引したことがうかがえる。

ベンダーシェアをみるとPC全体ではソニーが28.9%でトップとなり、次いでNECが20.0%、富士通が16.2%、アップルが9.7%の順となった（図1）。第3四半期（2001年7月～9月）と比較するとソニー以外のほとんどのベンダーがシェアを下げていく。今年の年末商戦はソニーの好調が際だっていた。

次に、タイプ別にみるとデスクトップではソニーが30.5%でトップシェアを獲得、第3四半期でトップだったNECが23.9%の2位に後退した（図2）。ノートでも、2位のNECに10.6ポイントの差をつけてソニーが27.8%でトップを獲得した（図3）。

機種別シェアをみると、ソニーは「VAIO NOTE」だけでなく、「VAIO LX」や「VAIO J」などデスクトップ製品も上位にランクインしている。「VAIO」ブランドが多くユーザーに認知されたことのあらわれといえるだろう。

表1 2001年第4四半期PC全体の機種別販売台数シェア（上位10機種）

順位	ベンダー	型番	品名	台数シェア(%)	カテゴリ
1	ソニー	PCG-FX55S/BP	VAIO NOTE FX	2.6	ノート
2	富士通	FMVNB890L	FMV-BIBLO	2.5	ノート
3	NEC	LL500/1D	LaVie L	2.1	ノート
4	アップル	M8599J/A	iBook G3-600(コンボドライブ)	2.0	ノート
5	ソニー	PCG-FX33S/BP	VAIO NOTE FX	1.9	ノート
6	ソニー	PCV-LX53/BP	VAIO LX	1.9	デスクトップ
7	ソニー	PCG-GR5E/BP	VAIO NOTE GR	1.7	ノート
8	NEC	LL700/1D	LaVie L	1.7	ノート
9	ソニー	PCV-J21ML5	VAIO J	1.6	デスクトップ
10	NEC	VC500/1D	VALUESTAR C	1.5	デスクトップ

図1 2001年第4四半期PC全体のベンダーシェア

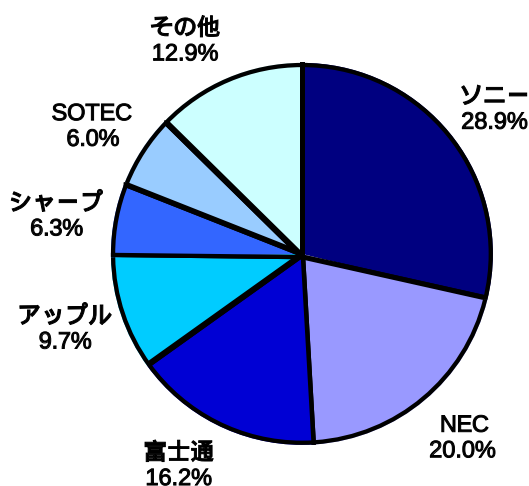


図2 デスクトップのベンダーシェア

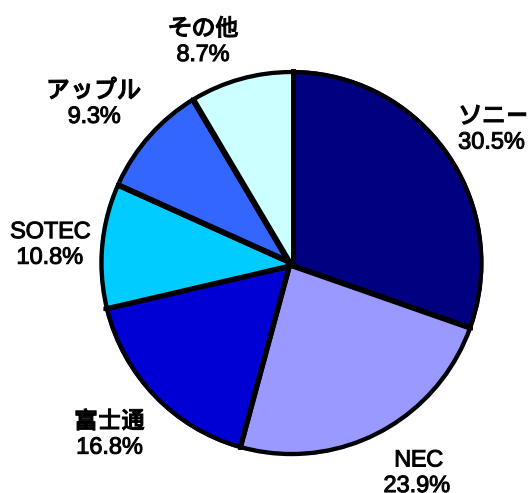
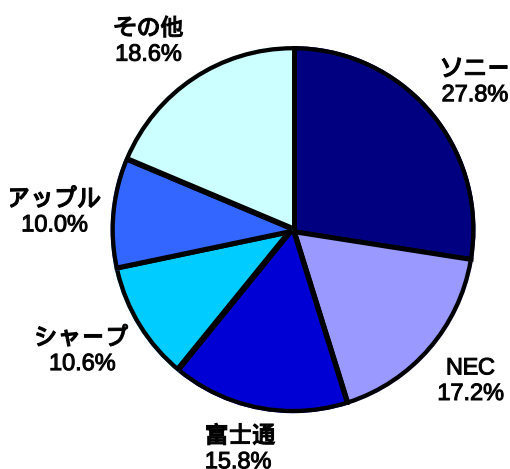


図3 ノートのベンダーシェア



* 本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。
森までご連絡下さい (emori@bcn.co.jp)。